

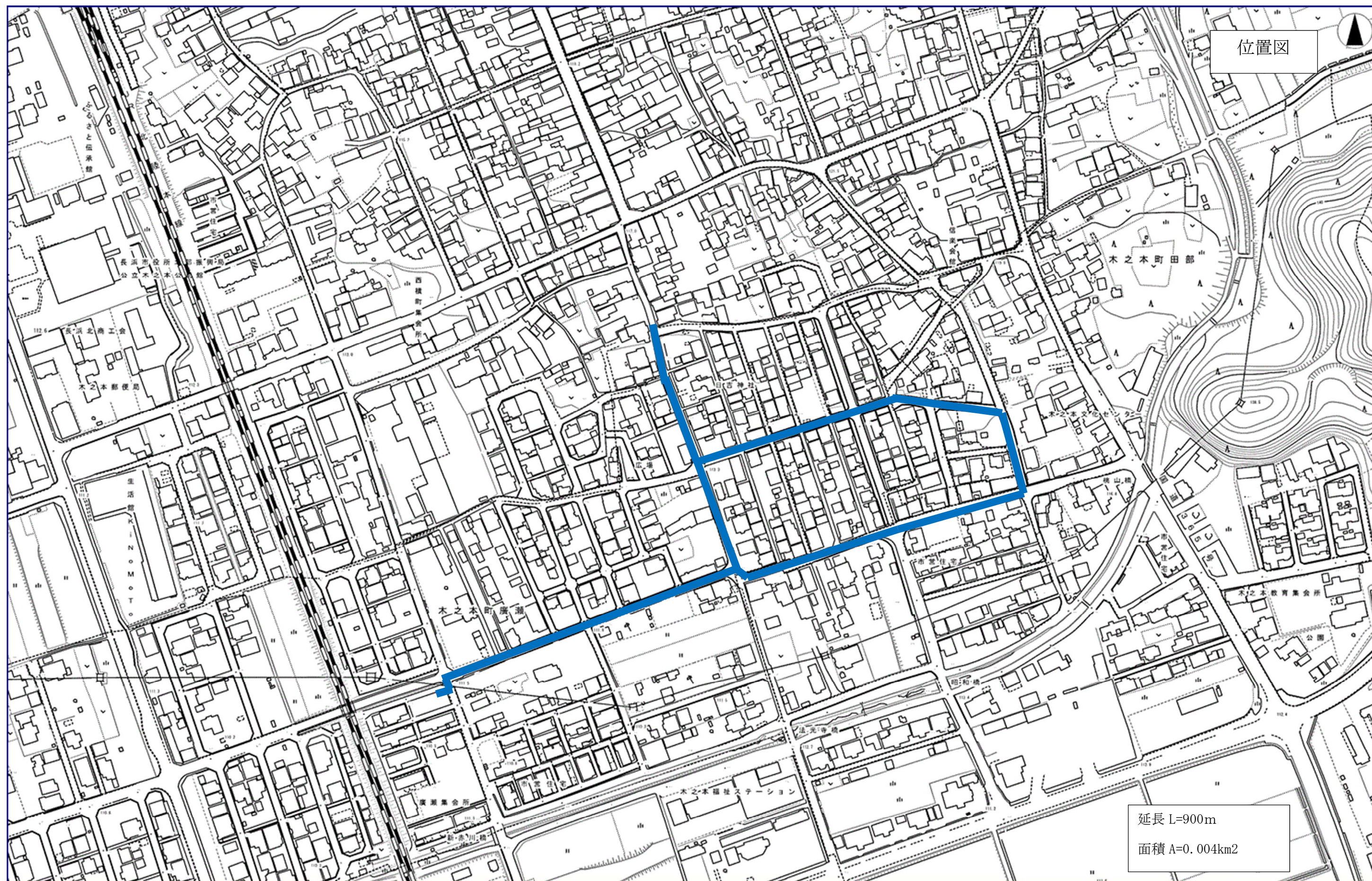
令和4年度 北建委第15号

市道田部廣瀬線他  
測量業務委託

仕 様 書

長浜市北部振興局建設課







# 測 量 業 務 委 託 仕 様 書

委託番号 令和4年度 北建委第15号  
委託名称 市道田部廣瀬線他測量業務委託  
委託場所 長浜市木之本町廣瀬他

## 第1章 総則

### 第1条(適用範囲)

本特記仕様書は、長浜市(以下「発注者」という。)が発注する「市道田部廣瀬線他測量業務委託(以下「本業務」という。)」に適用する。

本業務にあたっては、土木設計業務等委託必携(令和2年10月〔令和3年1月一部改訂〕滋賀県土木交通部)、その他関係法令、規則等に準拠し、作業を行うものとする。

### 第2条(目 的)

本業務は市道田部廣瀬線他に係る消雪設計業務にあたり、現地測量、路線測量等を実施することにより、当業務に係る基礎資料をとりまとめるものである。

### 第3条(業務場所)

業務場所は、長浜市木之本町廣瀬他で、添付位置図に示すとおりである。

### 第4条(提出書類)

- (1) 着手届
- (2) 委託工程表
- (3) 業務実施計画書
- (4) その他監督職員が指示する書類

### 第5条(工程管理)

1. 受注者は、予め本業務に必要な業務計画書を作成し、発注者の承認を得なければならない。
2. 受注者は、作業の進捗状況について、適時、発注者に報告しなければならない。
3. 受注者は工程に変更が生じた場合には、速やかに発注者に報告し、その対応策について協議しなければならない。

### 第6条(受注者相互の協力)

1. 「北建委第16号 市道田部廣瀬線他消雪施設等設計業務委託」を別途発注するため、相互連絡調整を密に行うこと。

## 第7条(土地の使用等)

受注者は、植物等の伐採または工作物の一時使用を行う場合は、その所有者または占有者の承認を得て行うものとする。なお、これらの経緯は遅滞なく監督職員に報告しなければならない。

※伐採を行った場合は監督職員と協議のうえ、必要に応じて設計変更の対象とする。

## 第8条（履行期間）

本業務の履行期間は厳守し、進捗管理を徹底すること。

## 第9条（打合せ協議等）

本業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ1回、成果物納入時の計3回行うものとする。ただし、中間打合せは、監督職員と協議のうえ、打合せ回数は変更の対象とする。なお、打合せには必ず主任技術者が立ち会うこと。

発注者及び受注者は、業務の実施中、指示または協議した重要な事項については、その内容等を別に定める協議簿に記録し、相互に確認するものとする。

## 第10条（疑義）

本業務内容において疑義が生じた場合は、監督職員と十分に協議して指示を受けるものとする。

## 第11条（契約変更）

本業務において数量等に増減が生じた場合は、発注者と受注者の協議のうえ契約変更を行うものとする。なお、軽微な増減については、その対象としない。

## 第12条（成果品）

1. 成果品の内容は次のとおりとする。

- ① 報告書・・・・・・・・・・・・・3部
- ② データ(報告書・図面(JW・SFC・DXFデータ・写真等)・・・3部
- ③ その他監督職員が指示するもの

2. 成果品の引渡に当たっては次のとおりとする。

- ① 成果品のチェックリストを作成し、「委託業務社内検査報告書」として引渡し時に報告すること。

なお、一次評定者は、作業・業務責任者である主任技術者とし、二次評定者は一次評定者以上の作業・業務を総括する管理技術者が行うものとする。

- ② 成果品の納品にあたっては、管理技術者が立会うこと。

### 第13条（不当介入に関する通報制度の徹底について）

長浜市の発注する建設工事等における暴力団員等による不当介入の排除について

1. 請負者（請負人または受注者）は、暴力団員等（暴力団の構成員及び暴力団関係者、その他市発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。）による不当介入（不当な要求又は業務の妨害）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うものとする。
2. 請負者は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書（別紙様式第1号）により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。
3. 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

### 第14条（その他）

本仕様書に記載なき事項については、監督職員と協議のうえ、その指示に従うこと。

不 当 介 入〔 不当要求 業務妨害 〕 事 案 通 報 書

滋賀県長浜警察署長 様  
長 浜 市 長 様

(通報者) \_\_\_\_\_

		※ 取扱署等	滋賀県 警察署 課
請 負 者	所在地	(本社)	電話 (     )     - FAX (     )     -
		(現場事務所)	電話 (     )     - FAX (     )     -
	名 称		
	代表者	(現場事務所の代表者)	
	通報者 等	(通報者の職・氏名) 電話 (     )     -	
		(対応者) 所属会社名 電話 (     )     -	
		氏 名	
		役 職	
不当介入の 行為者	住所	電話 (     )     - FAX (     )     -	
	所属		
	役職		
	氏名		
発生日時 ・ 場所	令和 年 月 日 時 分頃		
	〔元請・下請〕(下請の場合は、現場事務所の所在地)		電話 (     )     - FAX (     )     -
工事件名			
不当介入の 内容・被害 の状況			
警察への 通報の状況		(警察への通報) 有 ・ 無 (通報先警察署) 滋賀県 警察署 課 (通 報 日 時 ) 令和 年 月 日 時 分頃	

注1 第一報は、この様式に必要事項を記入したうえ、長浜警察署刑事課あて電話で行った後、その旨を 「警察への通報状況」 の欄に記入して発注者及び長浜警察署あて送付（電子メール・FAX可）すること。

2 不当介入の行為者の名刺、提示物等の参考資料がある場合は、その写しを添付すること。

3 下請負先（再委託先）において発生した場合であっても、必ず元請負人（発注者）が聞き取り調査をして記入し、通報すること。

4 ※の欄は、警察署において記入すること。

(下請負人用)

## 誓 約 書

(あて先)

長浜市長 藤井勇治

住所：\_\_\_\_\_

商号または名称：\_\_\_\_\_

代表者 職・氏名：\_\_\_\_\_ 印

以下に掲げるすべての項目について、事実と相違ないことを誓約します。

### 記

- 1 次のいずれかに該当する者ではありません。
  - (ア) 役員等（下請負人が個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員をいい、支店・営業所等の場合にはその代表者を含む。以下、「役員等」という。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）であると認められる者
  - (イ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下、「暴力団」という。）または暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者
  - (ウ) 役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用するなどしたと認められる者
  - (エ) 役員等が、暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的または積極的に暴力団の維持または運営に協力し、または関与していると認められる者
  - (オ) 役員等が、暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者
- 2 長浜市から役職員名簿の提出を求められた場合には速やかに提出するとともに、本誓約書および役職員名簿を長浜警察署及び木之本警察署に提供することに同意します。
- 3 下請負人等を使用する場合において、長浜市から下請負人等の誓約書および役職員名簿の提出を求められた場合には、速やかに下請負人等から誓約書および役職員名簿を徴し、元請負人を通じて長浜市に提出します。